

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 花うさぎ 大橋

作成日: 平成 29 年 5 月 4 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	毎日の朝礼で理念を唱和し、会議の中で理念について話し合っているが、職員一人ひとりが、理念の意義や目的を理解できるように取り組んでいく。	事業所便りに理念を掲載し、ホームが目指す介護の在り方を家族や関係者に理解を得て、協力的体制を築き、理念に基づいた介護サービスが実践できるように取り組んでいく。また、職員一人ひとりに年間目標を掲げてもらうなど工夫し、目的をもった介護サービスの提供に取り組んでいく。	12ヶ月
2	13	人権尊重	職員一人ひとりの能力や特技を見極めて人員配置を行っているが、外部研修での介護技術の向上に向けた取り組みをさらに見直し、スキルアップに繋げられるように取り組んでいく。	職員の経験年数に合った外部研修の参加や、職員が興味のある内容の研修への参加の受講をし、スキルアップに繋げられる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。